

## リハビリテーション課

## 研究課題名

術後尿失禁を呈した患者が排尿ケア外来を受診した割合についての調査

## 研究目的

ロボット支援根治的前立腺切除術や、経尿道的ホルミニウムレーザー前立腺核出術後の一過性尿失禁はその後の生活に大きな影響を及ぼします。また、手術後の尿失禁に対して骨盤底筋運動は有効とされています。

当院でロボット支援根治的前立腺切除術や、経尿道的ホルミニウムレーザー前立腺核出術を受けた患者様を対象に、術後に排尿ケア外来を受診した患者数とその割合について調査し、排尿ケア外来の有用性について検討します。また、得られた情報を活用し、排尿ケア外来の診療の改善に活かします。

## 研究期間

2024年8月28日～2024年10月14日

## 利用する試料・情報

2020年4月から2024年3月までの期間に、当院でロボット支援根治的前立腺切除術や、経尿道的ホルミニウムレーザー前立腺核出術を受けた患者様を対象とします。

ご年齢、性別などの基本属性、診断病名、既往歴や治療経過（血液検査や画像検査も含みます）について、カルテ(診療録)の記録をもとに情報収集します。

なお、個人が特定されないよう個人情報保護に配慮しながら、匿名化された研究用データを取り扱います。また、学会・学術誌等での発表に際しても、個人が特定されないよう十分に留意いたします。

## 試料・情報を利用する者の範囲

研究責任者： リハビリテーション課 氏名 笠井 唯史

この研究は、リハビリテーション課、ときわ会先端医学研究所(RIIM)の共同研究です。

もし、この研究活動にご自身の診療記録を利用されたくない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。この場合であっても診療上、不利になることは一切ありません。

## 連絡先

ときわ会常磐病院 総務課

〒972-8322

福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台 57 番地

TEL：0246-81-5522 FAX：0246-81-5577